

茨城県の経済現況(2022年2月)

茨城県全体

景気は、供給制約等の影響により一部に弱さがみられるものの、総じてみると持ち直しの動きがみられる。

先行きは、経済活動の正常化が続くことで持ち直していくことが期待される。ただし、感染拡大に対する行動制限措置の影響や仕入価格の上昇、供給制約の長期化等による下振れリスクに注意。企業等の景況感は、製造業は「好転」超に転化、非製造業は「悪化」超幅が縮小している。

前月からの変化



個人消費

自動車等一部で弱い動きとなっているものの、持ち直しの動きがみられる。



公共投資

このところ弱い動きとなっている。



住宅投資

持ち直している。



雇用・所得情勢

労働需給・所得ともに持ち直しつつある。



設備投資

前年を上回っている。

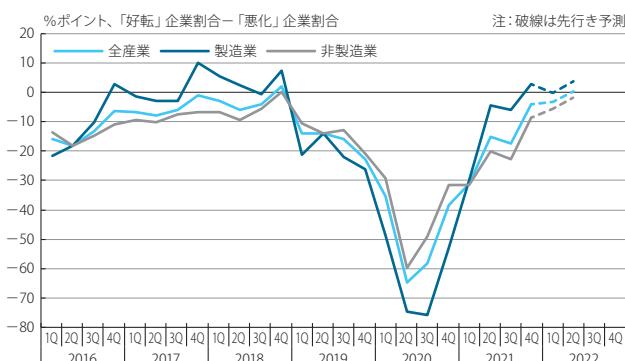


企業の生産活動

持ち直しの動きに足踏みがみられる。



自社業況判断DI



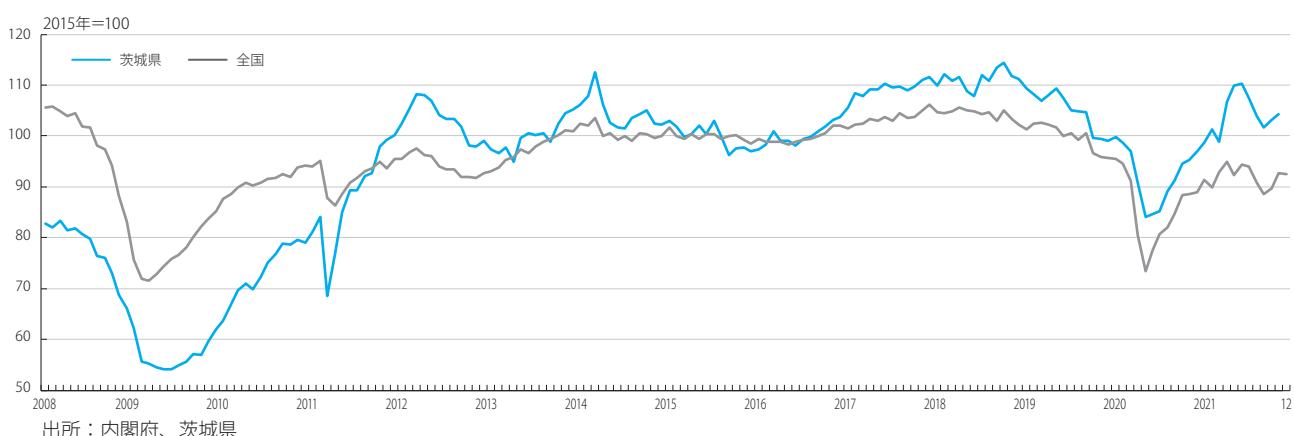
出所：筑波総研(株) 茨城県内企業経営動向調査

茨城県景気ウォッチャー調査



出所：茨城県

景気動向指数(CI、一致指数)



出所：内閣府、茨城県